

省エネルギー法に基づく 管理標準		ファン・換気扇設備 管理標準		整理番号：００６	
				第１版	頁：１

1. 目的
このエネルギー管理標準は、省エネルギー法第４条並びに告示「判断基準」に基づき、運転管理、計測記録、保守点検を適切に行い、エネルギーの使用の合理化を図ることを目的とする。

2. 適用範囲
倉敷市児島市民交流センターに設置されたファン・換気扇設備に適用する。

項目	内容と管理基準	判断基準	備 考
管 理	運転時間を適正に管理する。 不要時は、ファン・換気扇を停止する。 空調を使用しない中間期には、特別な事由がない場合は、窓の開閉による自然換気を行う。 会議室、トイレ、湯沸室、倉庫等、常時利用しない部屋の換気扇は、必要時のみ使用する。	(1)①キ	利用時定期点検に確認

項目	内容と実施頻度	判断基準	関連文書
計測記録	換気を施す区画ごとに、温度、湿度、二酸化炭素濃度の計測・記録を行う。 １回／２ヶ月。	(1)②ウ	定期点検報告書
	稼働中の設備の電圧、電流値等の計測・記録を行う。	(1)②ウ	日常点検表 月次点検表
保守点検	運転点検（異音、異臭、振動等）を１回／日行う。	(1)③ウ	日常点検表
	器械損失低減のため、オイル交換・補充及びグリスアップを行う。	(1)③ウ	年間計画表

新設の措置（新設、更新、修理の際に検討する事項）

- ・インバーター等による回転数制御による、風量制御の可能な機器の採用。
- ・ファン・換気扇・モーターの高効率機器の採用。

下線部は、今後の徹底項目（改訂時の重点ポイント）とする。

文書履歴（制定及び改廃）			担当部課：児島市民交流センター	
年 月 日	版数	改訂内容	検討及び立案	承認
H28. 12. 14	1	書式変更に伴う見直し	所長	事務局長

●検討及び立案：施設エネルギー管理推進者（所長もしくは主任）、●承認：事務局長、●報告：省エネ・温暖化対策推進委員（文化振興課課長）●原本（紙及び電子媒体）の保管：施設及び事務局が保管、●写し（電子）の保管：電子で地球温暖化対策室が保管